

アスパラガス栽培管理 (H30.11.)

(有) 丸 富

11 月は天気が良く比較的温暖な天候だった。朝晩の冷え込みはあったものの、日中は暖かく三寒四温で徐々に寒くなった。黄化はやや遅れていた。病虫害の発生は少なかった。

貯蔵養分蓄積

茎葉の養分を地下茎へ貯蔵して、来年の春芽の萌芽養分に備える。

貯蔵養分の蓄積に**サンミネーラ 50 cc/10a**と**K-40 100g/10a**と**シリカアップ 100 cc/10a**を
灌水する。

黄化促進

地温が下がり、生殖生長すると、地上部の養分が根に蓄積されて、黄化が進む。

黄化促進に**サンミネーラ 3,000 倍**と**時を越えた贈り物 500 倍**と**シリカアップ 10,000 倍**を散布する。

害虫対策

害虫やネミ、モグラが発生を事前対応で予防する。

ネミ、モグラ予防に**バイオアクト TS 50cc/10a**を7~10日毎に灌水する。

土壌改良

収穫が終わったら、来年の春芽のために、土壌改良を行う。土壌改良でもっとも大切な事は、
まず物理性（排水、団粒構造）、次に化学性（肥料、微量元素、その他）、その次に微生物性。

病害対策

収穫量が多い圃場は欠株がほとんどない圃場だから、病害対策を万全に行う。

健全な株づくりに**ハイプロ 3~5 袋/10a**を土壌改良時に撒布する。土壌微生物の働きを強化
するよう**時を越えた贈り物(または、天地の恵み)500~1,000g/10a**を灌水する。

微量元素補給

微生物の活性化や光合成に必要な微量元素は随時補給する。収穫量に応じて肥料を施すように
微量元素も、収穫量に応じて補給する。健全な株は微量元素などの養分が十分満たされている。

微量元素補給に**アスコ・シーグリーン 2~3 袋/10a**を土壌改良時に撒布する。

追肥(液肥)

土壌環境、並びに年数、根の働きによっても増減する。

| | |
|----------------------|------------------|
| プロ液肥 | 1~2 kg/10a |
| 時を越えた贈り物 | 200g/10a |
| サンミネーラ(又はシリカアップ) | 50 cc(100cc)/10a |
| ストップアーク(又はバイオアクト TS) | 200cc(50cc)/10a |

7~10 日ごとに灌水する場合

※収穫量や土壌条件、天候によって
加減する。

ご注文やお問い合わせは、

有限会社 丸 富 0942 - 65 - 0123 (TEL)

FAX 0942-65-1091 (24 時間受付) 携帯 090-3328-7603 (富松まで)